**2022年版改訂規格学習の記録（ISMS審査員）**

**氏名**：　　　　　　　　　 　　　**登録番号**：

|  |
| --- |
| **2022年改訂規格に関する習得内容**  ＊2022年改訂規格の理解を示す内容を、以下の3項目に整理して記述して下さい。全体で1000文字程度記述してください。 |
| 1. **新規格の要求事項本文** |
| 1. **新規格の附属書Aの情報セキュリティ管理策** |
| 1. **規格の改訂内容を踏まえた、今後の審査・監査における着眼点** |

**【備考】　2022年版資格移行のためのCPD記録作成方法について（ISMS審査員）**

ISMS審査員（審査員補）の方で、ISO/IEC27001:2022資格への移行を、JRCA登録ISO/IEC27001:2022差分研修／MS認証機関内での研修ではなく、“一般研修への参加”又は“自己学習”による「継続的専門能力開発」（CPD）によって申請される場合は、規格改訂の目的や主要な変更点等の理解に関する、以下の3項目（①～③）について、学習された内容をレポートとして提出してください。この場合様式4C-Iをご利用ください。

============================================================================================

**【ISO/IEC 27001:2022　理解のポイント】**

新規格で改訂された内容及び新規格の審査・監査への適用について、以下の3項目を柱として習得内容を記述してください。また、ポイントとなる要点をまとめ、全体で1,000文字程度記述してください。

1. 新規格の要求事項本文

・ 最新のマネジメントシステム共通テキストへの対応

* ISO/IEC 27002:2022（情報セキュリティ、サイバーセキュリティ及びプライバシー保護－情報セキュリティ管理策）との整合

1. 新規格の附属書Aの情報セキュリティ管理策

・ ISO/IEC 27002:2022の改訂及び管理策変更の背景、意図

・ 新規、統合及び拡張された管理策の事例

　　（管理策の列記にとどまらず内容の理解を示す文章として下さい。）

1. 規格の改訂内容を踏まえた、今後の審査・監査における着眼点

============================================================================================

このレポート提出の場合の必要なCPD記録は以下の２つです。

1)「継続的専門能力開発実績の記録A」（様式4A）：

研修参加／自己学習等の分類に従って、研修会名称／書籍名等、日時、実施時間を記述してください。

研修参加の場合は、プログラム写しを添付してください。

　　⇒維持、更新のCPDと合わせて記載して頂いて結構ですが、移行のCPD（様式4C-I）との対応がわかるように

　　　ご記載ください。

2) 移行専用の「2022年版改訂規格学習の記録（ISMS審査員）」（様式4C-I）：

以上